

# 群馬菱の実会だより

## 秋の親睦旅行『会津・芦の牧温泉』旅行記 (10月17,18日)

今年のお行き先は久しぶりに北方面、「福島県芦ノ牧温泉」に行ってきました。参加者の皆さん集まりがよく、早めに馬電正門前出発。122号線を一路北へ、天候は快晴にめぐまれ絶好の旅行日でした。昼食は東照宮入り口の磐梯日光店で名物の日光ゆばと栗おこわ膳で舌つつみ♪、当日日光は武者行列まつりでたいそうな賑わいでした。さらに121号線で福島県へ、塔状の奇観を示す天然の彫刻、塔のへつりを見学し、ホテル到着。早速温泉につかり、6時から宴会、酒ビールが進み、カラオケと昔話で大賑わい、みなさん多いに楽しまれていました。

翌日も天候に恵まれ気分よくホテル出発、江戸時代の宿場を今に残す「大内宿」へ。宿の人に聞きました「大内宿の自慢」はと、答えは集落の人の団結力と協力、共存している事だそうです。ちなみに茅葺屋根でありながら昔から火災を1つも出していない事と、空いた家が1軒も無いことと言っていました。タイムスリップしたかの様な大内宿で買い物をし福島県を後にして、次に龍王峡の見学と昼食。みなさん2日目はアルコールなし、元気で急な石段を降り雄大な龍王峡を散策し、足腰の強さに少し自信が持てた？ようです。バスは往路と同じで一路馬電へ、今回もバスの中、懇親宴会、風呂、その他色々な所で旧交を温められた楽しい旅となりました。



「大内宿」をバックに記念写真



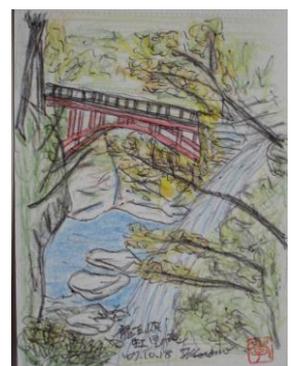
ホームページ上で、<ここ> をクリックすると写真をスライドショーでご覧になれます。  
(25枚あります)



塔のへつりにて



「塔のへつり」をバックに記念写真



龍王峡にて

## 第33回 ゴルフ愛好会コンペ報告 高木よし子さん 優勝

10月4日(木)上武ゴルフ場に於いて開催。  
38名参加の中、随一の女性ゴルファー高木よし子さんが見事優勝されました。37名の男性全員を押しよけての勝利は立派なものです。

10月上旬台風の影響で、場内に利根川の水があふれ、修理中のところがあり一部荒れた場所が有りましたが、天気予報の雨、風も無く、絶好の日和に恵まれ、気持ちよくプレーすることが出来、無事終了することが出来ました。

次回は12月4日を予定しています、多くの方の参加をお待ちしています。(おしらせ欄参照下さい)

順位	氏名	GRS	NET
優勝	高木よし子	76	68.8
準優勝	島田 十助	86	70.4
3位	境野 賢治	97	71.8
4位	萩原十四夫	84	72.0
5位	寒梅 達男	84	72.0
6位	長谷川正男	89	72.2
7位	田口 勝也	88	72.4
8位	川口 博	88	73.6
9位	岡部 勇	88	73.6
10位	椎名 美雄	93	73.8

## グラウンドゴルフ愛好会へのお誘い

グラウンドゴルフ愛好会は、楽しく・元気でプレーしていただくことを目的に毎月1回(内年4回定期大会開催)利根グラウンドゴルフ場で、9時30分より練習しております。

現在、約20名の会員が参加しています。初心者の方には、ベテラン(?)の人がアドバイスしてくれますので気軽に参加できます。

グラウンドゴルフは年齢・体力にあまり関係なく誰でもできる生涯スポーツで、用具(クラブ:約12,600円、ボール:約800円、マーク:メタル・コインで流用可)を揃えればどこでもでき、初心者でも「運」が良ければホールインワンが出て上位に入る可能性がある楽しい競技です。

又、毎年1泊の大会も実施し、会員相互の親睦を図っております。

毎月の開催日は最終ページの「おしらせ」欄に記載しておりますので、これからやってみようと思われている方は是非、遊びにきてみてください。会員一同大歓迎します。

問合せ先:高橋 0276-52-0398



## 《雑記帳》 「どんぶり勘定」

先日妻が体調をくずしたため、スーパーに買い物に行った。買う物をメモに書いてもらい、3000円預かって買い物をしながら、はたして3000円でおさまるのか不安になった。ふと、この間NHKテレビの「ためしてガッテン」の番組の中で放送していた「どんぶり勘定による計算の必殺ワザ」を思い出した。

このワザとは、100円を「1どんぶり」として頭の中でどんぶりの数を足していくこと。中途半端な値段は、思い切って四捨五入して100円単位にする。

例えば、128円は100円にして「1どんぶり」、158円は200円にして「2どんぶり」というように…。このワザを早速やってみた。この結果は、26どんぶり、つまり「2600円」だった。レジで精算したら、「2668円」。なんと、誤差はわずか「68円」。

スーパーの場合、下2桁が88円、98円のように少しへっこんでいる値段設定の物が多いため、28円、38円などのでっばりのものは、このへっこみで吸収されてしまうようだ。

このワザは、予算内で買い物をするような場合などに大変便利。また、買い物をしながら暗算で脳のトレーニングにもなり一石二鳥。皆さんも、ぜひお試しあれ。(篠崎 記)

【 会員投稿 】

読書の愉しみ (2)

鳥取市 高橋正晨

■ 読書(ことば) 『ベーコン随想集』

反論し論破するために読むな。信じて丸呑みするためにも読むな。話題や論題を見つけるために読むな。しかし、熟考し熟慮するために読むがよい。ある書物はちょっと味わってみるべきであり、他の書物は呑み込むべきであり、少しばかりの書物がよく噛んで消化すべきものである。すなわち、ある書物はほんの一部だけ読むべきであり、他の書物は読むべきではあるが、念入りにしなくてよく、少しばかりの書物が隅々まで熱心に注意深く読むべきものである。読書は充実した人間を作り、会話は気がきく人間を、書くことは正確な人間を作る。

■ 堅いものは噛まねばならぬ(詩) 『ゲーテ詩集』

世界は粥で造られてはゐない。  
君等は懶けてぐづぐづするな、  
堅いものは噛まねばならない。  
喉がつかまるか消化するか、二つに一つだ。

■ 教養(ことば) 森鷗外『山根大夫・高瀬舟』

教養とは読書によって得たすべてを忘れ去った後に残る何ものである。

■ 学問(ことば) 『ベーコン随想集』

学問は思考の楽しみと弁論の飾りと仕事を処理する能力のために役立つ。楽しみのためになる学問の主な効用は、私生活と隠退時にある。飾りのためになる主な効用は、会話にある。そうして能力のためになる主な効用は、仕事についての判断と処理にある。熟練した人は仕事を一つ一つ片づけ、おそらく細かい点について判断を下せるであろうが、全般にわたる勧告、業務の計画および整備は、学問のある人々から最も適切に出されるからである。

歴史は人々を賢明にし詩人の作品は才気煥發にし、数学は明敏にし自然哲学は考え深し、道徳は厳肅にし、論理学と修辞学は議論好きにする。学問は性格となる。

■ 財産(ことば) セネカ『幸福な生活について』

財産は、賢者にあつては奴隷の地位にあるが、愚者にあつては支配者の地位にある。

■ 人生(ことば) 『アミエルの日記』

人生は、段々に諦めて行くこと、絶えず我々の抱負、我々の希望、我々の所有、我々の力、我々の自由を減らして行くことの修業である。

■ 毎日(ことば) マルティアリス『エピグラム』

すべての日がそれぞれの贈り物をもっている。

■ 家(ことば) 徳富蘆花『自然と人生』

家は十坪に過ぎず、庭は唯三坪。誰か云ふ、狭くして且陋なりと。家陋なりと雖ども、膝を容る可く、庭狭きも碧空仰ぐ可く、歩して永遠を思ふに足る。

■ 建築(ことば) 『ベーコン随想集』

家が建てられるのは住むためであつて、眺めるためではない。それゆえ、決まりきった外観より実用を優先させるがよい。ひたすら美を目ざして家を立派に造ることは、費用をほとんどかけずに家を建てる詩人たちの魔法の宮殿に任せるがよい。立派な家を悪い敷地に建てる者は、牢獄に身を委ねるようなものである。

■ 庭園(ことば) 『ベーコン随想集』

全能の神は初めに庭園を造った。それは本当に人間の楽しみの中で最も純粋なものである。それは人間の精神にとって最大の気晴らしであり、これがなければ、建物も宮殿も粗雑な手仕事にすぎない。

■ 老年(ことば) キケロ『老年について』

平穩にして温和な老年は、静かに、清く、優雅に送られた生涯の賜物である。

■ 死(ことば) 『ベーコン随想集』

子供が暗闇の中を行くのを恐れるように、人々は死を恐れる。そして、子供のあの生まれながらの恐怖は物語を聞くにつれて大きくなるが、死の恐怖もおなじである。確かに、死を罪の報いやあの世への旅立ちと見なすことは、敬虔で信心深いことである。しかし、自然に対して当然支払うべき貢物である死を恐れるのは無気力である。

■ 安らかな死(ことば) 『レオナルド・ダ・ヴィンチの手記』

あたかもよくすごした一日が安らかな眠りを与えるように、よく用いられた一生は安らかな死を与える。

■ 文学(ことば) キケロ『詩人アルキアス弁護演説』

文学に楽しみだけを追求するとしても、精神のこの気晴らしをたいへん人間的で自由人に値することだと諸君は判断されるであろう。……文学は、青年の精神を研ぎ、老年を喜ばせ、順境を飾り、逆境には避難所と慰めを提供し、家庭にあつては娯楽となり、外にあつても荷物にならず、夜を過ごすにも、旅のおりも、バカンスにも伴となる。

■ 小説(ことば) H・G・ウェルズ

今日見るような社会の発展に伴って次々に起つて来る問題の大部分を、お互いに論じあうことができる手段といつては、小説をおいてほかにはない。これからの小説は、社会に対する媒介者、理解の伝達者、自己反省の道具、道徳を展示し、風俗を交換する者、風習を作りだす者、法律と制度および社会のドグマと物の考え方を批判する者でなければならない。

■ 詩(ことば) 『萩原朔太郎詩集』「月に吠える」

詩は神秘でも象徴でも鬼でもない。詩はただ、病める魂の所有者と孤独者との寂しいなぐさめである。

■ 詩(ことば) 『宮沢賢治詩集』

詩は裸身にて理論の至り得ぬ堺を探り来る。そのこと決死のわざなり。

## ◇ おしらせ ◇

		日時	場所	申込み、その他
1	11月の 囲碁愛好会	11月12日(月) 9:30~	赤城倶楽部	ご自由にご参加ください
2	11月の麻雀会	11月8日(木) 11月22日(木) 9:30~17:00	赤城倶楽部 会費2000円	申込み11/3(土) 17日(土) 下山國夫(0277-78-3204) 荒井昭三(0276-52-0803)
3	第49回秋季グラウンド ゴルフ大会	11月19日(月) 9:30~ (集合 9:15)	利根グラウンド ゴルフ場 (会費:500円)	申込み11月15日まで 高橋勝美(52-0398) (雨天中止)
4	第34回 ゴルフ愛好会例会	12月4日(火) 8:56 スタート 集合 8:20	大間々GC 5600円(食込) 賞品代 1000円	11/17 締切、先着 32名 萩原(56-3852) 関根(31-8410) 川口(56-2678) 長谷川(0270-74-2056)
5	12月の パソコンサークル	12月3日(月) 13:30~15:30	労組事務室	ご自由にご参加ください
6	12月の カラオケ月例会	12月3日(月) 17:30~20:30	カラオケ本舗 「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み:11月30日(金)まで 佐藤辰利(0276-52-4688) 大橋 浩(0276-52-3866)
7	編集委員会	11月19日(月) 13:30~	組合会議室	都合の悪い場合は、事務局まで忘れずにご連絡をお願いいたします
8	幹事会	12月3日(月) 16:00~		
9	【ボランティア】 航空ページの 会場清掃	11月4日	新上武大橋下 (8時30分集合)	事務局にて対応済
	独居老人宅枝下ろし	12月1日(土)	労組に集合 (8時30分)	11月16日まで事務局へ tel、fax、メール等で
10	馬電フェスティバル	11月10日(土) 10時から14時	会社構内	・キャラクターショー、漫談 ・OBバンド(PGP)演奏 ・福祉バザー、模擬店、抽選会

## 編集後記

収穫の秋、お米、果物をはじめ、秋はおいしいものが色々出てきています。秋の夜長で時間を  
持て余し、ついつい食べ過ぎてしまう時期、気がついたら体重が増えてさあ大変、減量と言っ  
てもそう簡単に減らず困った困った。

先日、NHK テレビで平成20年4月から膨大する医療、介護費を減らすため40歳以上の健診に  
メタボリックシンドロームと糖尿病対策を新たに追加し、国民の健康維持向上を図っていくと有  
りました。事例として三菱電機のメタボ者の日々の改善努力、スタッフの取組状況等を紹介して  
いました。1年間の目標達成はメタボ、糖尿で25%、もし達成できなければ健保人員10万人い  
るので10億円の罰金とありました。75歳以上2030年現在の2倍、メタボ予備軍現在40~74歳  
で50%。運動と全粒穀物、腹8分目が最良。  
(大谷清輔 記)

発行 2007-11-5 No.175

発行責任者 長嶺 元

編集:「菱の実会だより」編集委員会

三菱電機労働組合群馬支部

〒370-0492 群馬県太田市岩松町 800

TEL 0276-52-3874 Fax 0276-52-3207

菱の実会だよりホームページ アドレス <http://www18.ocn.ne.jp/~hishimig/>